

■顧問・関与先様各位

2017年10月のニュースレターです。今月もよろしくお願いいたします。

=【人と組織にかかわるハナシ】=====

■他問自答。問いで気づきを促す。

- 元 Google 人材開発担当、ピョートル・フェリクス・グジバチ氏のお話を聞く機会に恵まれました。
- 提供してくれたのはいくつかの「問い」。
- まずは Google の生産性につながっているとされる「心理的安全性」についての問い。



- ① 自分の職場で自分らしくいられますか？
 - ② 上司や同僚とお互いを高めあえていますか？
- そして激変の時代に不可欠な「成長」に対する問い。
- ③ 難度の高いことに好んでチャレンジしていますか？
 - ④ 新しい能力を開発する機会を欲していますか？

※ベネフィットを伝える、悩みに寄り沿い共感する、イメージを伝える等いろんなプレゼンスタイルがありますが、問いかけられる話しには、こちらの感情が揺さぶられますね。

■手段を目的化させない組織にある風土。

- 懇意にさせていただいている「日比谷花壇」さんでは、「社員はみんなボートの上」という思いから名付けられた「boat」なる社内バイブルを 2002 年に作成しました。抽象的な企業理念を、具体的な行動指針に落とし込んだもので、毎朝の朝礼で一項目ずつ読み合わせすることで共有化&定着化、実践を促進してきました。
- 同社では、それを形骸化させることなく継続していることに加え、今では、その刷新を図った「boat+(プラス)」に進化させています。



- ※何かの目的で始めたものでも、続ける中で継続を目的化し始めることが往々にあります。
- ※同社には、「声をかけあう」風土があるんですね！

=【先月の現場より】=====

■経験を重ねつつ、原点に立ち返る機会の重要性。

- 某社で既任の管理職の方々を対象に、人事評価者研修を実施したところ…評価のばらつきが尋常じゃない(苦笑)。
- そして別の機会ですら同社の新任管理職を対象に「初めて」の人事評価者研修を実施したところ…想像以上にばらつきが少なく、事務局とびっくりした！ということがありました。

※部下評価の経験を積み重ねれば 積み重ねる程、自分なりの哲学や見方が形成されるのかもしれない。

※故司馬遼太郎氏が「坂の上の雲」の中で、主人公の一人、秋山真之にこんな言葉を語らせています。



「恐ろしいのは固定概念そのものではなく、固定概念がついていても知らずに平気で司令室や艦長室の柔らかいイスにどっかりすわりこんでいることじゃ」。自戒を込めて。

■学び続ける&学び直すツールや場は増えています。

- 昨年に続き、9 か月にわたる「九州生産性大学(組織・人材マネジメントコース)」のうち一単元を担当いたしました。
- キャリアの折り返しくらいの年代で、これだけのまとまった学びの機会があることは、講師役ながら羨ましく感じます。

※変化する経済社会の中で「学び直し」は不可欠ですね。

※私(松下)もネットの「gacco」受講中！

<http://gacco.org/>

これまで		知識をつける		専門性を活かす	
20才	30才	40才	50才	30才	40才
これから		知識を活かす		知識をつける	
30才	40才	50才	60才	30才	40才
		知識をを活かす		専門性を活かす	
20才	30才	40才	50才	60才	60才

=【人づくり関連情報紹介】=====

■実践と経験をもって「OJT」としてしまっているの？

- 労働政策研究・研修機構「人材育成と能力開発の現状と課題に関する調査」より。企業が実施している「OJT」のトップは「とにかく実践させ、経験させる」(59.5%)という結果に。
- <http://www.jil.go.jp/press/documents/20170831.pdf>
- ※「OJT」とは「何をすることなのか」の共有化が必要そうです。

■セミナー情報■

弊社主催セミナー／☆人事フォーラム「庵-いおり-」☆ <http://oan.co.jp/iori>

【残席あり】: 10/25(水)、セミナー形式。大原 耕也氏(大原社労士事務所代表)と、労使を考える半日！

【募集開始】: 1/15(月)、セミナー形式。久保田康司氏による「ロジカルランプ」を活用したワークです。

【残席1】: 庵スピニングアウト: 12/28(木)、弊社: 松下が研修企画のノウハウをさらけ出します！

【公開セミナー】 10月末迄に弊社松下が実施の公開セミナー♪

- 【満員御礼】10/4(水) 松下直子人事教室／第4回(みずほ総合研究所／東京)
- 10/12(木) 松下直子の『社労士塾』／第2回(労務行政／東京)
- 10/13(金) 人事に携わる方のための『人の見方・とらえ方』(みずほ総合研究所／東京)
- 10/19(木) 社員の“不満足”から学ぶ「人が定着する現場・組織づくり」(NCB リサーチ&コンサルティング／福岡)
- 10/26(木) 女性リーダー仕事力アップセミナー(三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング／大阪)
- 10/27(金) 自律律的な部下に変える『職場での教え方、育て方』(土佐MBA／高知)

※2019年3月までに予定されている公開セミナーは弊社サイト (<http://an1139.blog.fc2.com/>) でもご案内しています。



片貝まつりの「四尺玉」を見えました！800m上空で咲く、800mの大輪の花火

=【社労士あん、より人事労務、時事ネタ】=====

■誰かが「無理」をする社会は持続できない。

- ・ 経団連は「長時間労働につながる商慣行の是正に向けた共同宣言」を発表しました。

goo.gl/wTky4

※サプライチェーン全体をあげての取り組みなくして、長時間労働は真には解決しません。

※昔、某Aスーパーは顧客満足の追求を大義名分に365日、24時間営業を開始しました。Bスーパーは追随をしました。

Cスーパーの社長は幹部に「元旦に働きたいか？」と尋ねた結果、社員の声を優先し独自の営業日を貫きました。

※生産性以上に**社会の健全性**が追求されることを願います。

■たっぷり102ページ、なかなか読みごたえあり。

- ・ 厚労省からバージョンアップされた「パワーハラスメント対策導入マニュアル」(第2版)が公開されました。

goo.gl/X6K7kv

※網羅性が高いので、人事パーソンとしてぜひ一読を！

■この機会を活用し社内啓蒙に取り組んでください。

- ・ 厚労省は今年も、11月の1か月間にわたり「過重労働解消キャンペーン」を実施します。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000177422.html>

※昨年度は期間中、7,014事業場に対して重点監督が実施され、内67.2%に違反が指摘されています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000154525.html>

※企業の利益と働く人の利益は一致するはずです。



■老舗！人事労務系専門誌「労政時報」より

- * 見出しから人事のトレンドをつかんでください。

【2017年9月8日号】

- ◇【特集1】IT端末の業務上使用等に関する実態アンケート
- ◇【特集2】人事制度の効果測定をどう進めるか

【2017年9月22日号】

- ◇【特集1】私傷病欠勤・休職制度の最新実態
- ◇【特集2】「日本版司法取引制度」が企業に与える影響

人

=【チームあん、からのお知らせ】=====

■つくり方の「レシピ」を曝け出してみます！

- ・ 以前から「セミナーの創り方を教えて欲しい」という声はいただいていた。セミナーを提供する者である以前に、そのセミナーを創る者(メーカー)だと思ってやってきました。だから難度は高そうですが、挑戦することにしました！

goo.gl/vWZ2wD

※企画は、「定食」ではなく「筑前煮」方式。つくり込み方はブルーゲルの「パベルの塔」のように、マクロとミクロの調和で！？伝えたいことを言語化することと格闘中。今後の展開に私達自身が楽しみです。



=【【あん】のネットワークより♪】=====

弊社のパートナーや友人・知人の方々をご紹介するコーナー。今月は、9月号の【チームあんからのお知らせ】コーナーの写真でインターンシップ生たちが取り組んでいた写真掲載していた「就活ゲーム」について、「あれ、何！？」というお問い合わせを沢山いただいたので、ここでどーんと紹介することにしました！

■インターンシップのワークに活用いただけるかも！

- ・ 大学生3名と大社会人6名で、「模擬就活ができるボードゲーム『就カツ！』」をプレイしました。これから本格化する就活の支援になればということで実施したものの、案外、社会人の方が「今どきの就活」を理解することにつながりました。学生たちからは、

- 自己理解に加え、仕事や会社の理解が不可欠だと分かった。
- 就活を段階的に考える必要を理解した。
- 自分一人で頑張るものではなく、周囲の力添えを借りる必要もある。

一方、社会人たちからは、

- 一人だけ勝つのではなく、皆で協力するというスタンスが今どきだと感じた。でもその理解が私達側にも不可欠。
- 学生たちが「会社理解の必要性」を感じていたが、ではどのように理解するのか。ネットだけでは得られない情報の取り方を補足してやる必要性を感じた。

といった声がありました。



※ちなみに、私(松下)は内定がとれませんでした(苦笑)。努力や経験だけではない、何か「運」も感じました(^_^)

■模擬就活ができるボードゲーム『就カツ！』

<https://shukatsu.work/>



◆ご興味がある方は、直接サイトからお問い合わせください！

【編集後記／近況報告】

実績も経験もなかった頃から、私の可能性を信じてくれた方の、祝！還暦♪ これからも、どうぞよろしく願いいたします。



株式会社オフィスあん
AZ合同事務所、社労士オフィスあん
大阪市淀川区宮原1-7-7
電話:06-6392-1139
<http://www.oan.co.jp/>